

2012年4月12日

ウェザーニューズ、2～3月の花粉飛散傾向のまとめ発表

花粉飛散量、例年の9割の飛散を確認、シーズン終了までこれまでと同程度の飛散に
～ 4月中旬現在、近畿・関東はヒノキ花粉、北陸・東北はスギ花粉のピークに
北海道のシラカバ花粉は4月下旬から飛散開始 ～

株式会社ウェザーニューズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：草開千仁）は、今後も飛散が見込まれる花粉に対して十分な対策を取っていただくため、2012年2～3月における花粉飛散数及び、今後予想される飛散傾向を発表しました。発表は、全国1,000箇所に設置している花粉観測機「ポールンロボ」にて計測された花粉飛散量をまとめた数値と、今後の飛散見通しをもとに予想結果です。本発表は、スマートフォン、インターネットサイト、携帯サイト「ウェザーニューズ」にて確認することができます。

◆2～3月の花粉飛散傾向のまとめと今後の飛散傾向

2012年の冬は寒さの影響で、全国的に花粉の飛散開始が遅く、花粉シーズンは2月上旬からの飛散開始となりました。九州など、寒気の影響が比較的少なかった地域では昨シーズンより数日遅くなった程度でしたが、全国的には1～2週間遅く、東北などでは3週間程遅くなった所もありました。西～東日本では、2月下旬に一時的に寒さが緩んだタイミングで花粉が飛びだし、その後は暖かい日や、気温が低くても晴れて風が強く吹いた日に花粉の飛散量が増加しました。スギ花粉の飛散ピークは、九州



や四国では3月上旬～中旬、その他の西日本や関東、東海では3月中旬～下旬の所が多くなり、現在はちょうどヒノキ花粉の飛散ピークの時期となっています。また、九州は3月に寒気の影響を受けにくく、風の強い日が多かったため、昨シーズンより速いペースで飛散しています。九州ではすでにヒノキ花粉のピークを越えており、今後は次第に飛散量が少なくなっていきます。東北、北陸地方はスギ花粉のピークの時期にあたり、5月初めまでは花粉の飛散に注意が必要です。飛散量は、3月末時点で、全国平均でシーズン全体の約5割が飛散しており、東日本では残り1ヶ月で約5割、西日本では約4割が飛散する見込みです。さらに、症状に関しては、症状報告において“ツライ”または“非常にツライ”と報告した方の割合を見ると、全国平均で昨シーズンより約3%少ない程度で、症状自体はあまり軽減されていなようです。昨シーズンは大量飛散となり、症状がツライ方が多くなりましたが、今シーズンは定期的に花粉の飛散量が多くなり、症状が辛くなった方が多いようです。なお、今シーズンの3月末までの飛散量を例年の同時期と比較すると、全国平均では約9割、昨シーズンの同時期の飛散量と比較すると約5割となっています。今シーズンの花粉の飛散量は当初の予想よりもやや多く、全国平均で昨シーズンの4割前後、例年の8割となり、本格的な花粉シーズンは、昨シーズンより1週間～10日程度短くなる所が多い見通しです。昨シーズンより少ない飛散量ではありますが、例年並みの飛散量となるため、引き続き十分な対策が必要

です。

◆今シーズンの都道府県別の花粉飛散傾向（沖縄県を除く）

都道府県	花粉飛散量					
	花粉シーズン開始日から 3月31日までの総飛散数			花粉シーズン開始日から花粉シーズン終了日 の総飛散数		
	今シーズン	昨シーズン	昨シーズン比	今シーズン (予想を含む)	昨シーズン	昨シーズン比 (予想を含む)
北海道	シーズン前	シーズン前		1,613個	4,905個	33%
青森	809個	1,470個	55%	4,045個	9,573個	42%
秋田	583個	840個	69%	2,915個	4,887個	60%
岩手	1,021個	2,014個	51%	5,105個	9,018個	57%
宮城	2,190個	3,048個	72%	4,379個	8,405個	52%
山形	964個	1,037個	93%	2,891個	4,900個	59%
福島	1,873個	5,210個	36%	3,745個	15,547個	24%
茨城	3,330個	9,657個	34%	5,994個	19,461個	31%
栃木	2,608個	7,626個	34%	4,695個	16,256個	29%
群馬	3,717個	7,997個	46%	6,691個	18,681個	36%
埼玉	3,203個	7,583個	42%	5,765個	16,520個	35%
東京	2,657個	7,325個	36%	4,782個	15,270個	31%
千葉	2,399個	7,003個	34%	4,317個	12,012個	36%
神奈川	2,394個	6,786個	35%	4,309個	15,020個	29%
山梨	2,148個	4,364個	49%	4,296個	13,403個	32%
長野	1,455個	2,261個	64%	3,347個	9,329個	36%
新潟	875個	2,800個	31%	2,188個	7,724個	28%
富山	1,849個	3,540個	52%	3,329個	7,804個	43%
石川	1,460個	3,774個	39%	2,627個	9,229個	28%
福井	1,852個	4,484個	41%	3,334個	9,220個	36%
静岡	2,833個	8,395個	34%	5,099個	16,019個	32%
愛知	1,856個	6,031個	31%	3,713個	12,916個	29%
岐阜	1,446個	3,947個	37%	2,892個	9,119個	32%
三重	2,278個	5,457個	42%	4,100個	11,281個	36%
滋賀	1,152個	2,897個	40%	2,881個	7,876個	37%
京都	1,222個	3,156個	39%	3,054個	8,101個	38%
兵庫	1,218個	3,720個	33%	3,046個	6,293個	48%
大阪	1,226個	5,719個	21%	3,064個	10,062個	30%
奈良	1,599個	4,541個	35%	3,998個	10,854個	37%
和歌山	1,515個	4,280個	35%	2,727個	5,560個	49%
岡山	1,115個	2,424個	46%	2,230個	5,079個	44%
広島	1,219個	2,663個	46%	2,439個	5,950個	41%
鳥取	1,150個	2,598個	44%	2,300個	6,134個	37%
島根	1,391個	4,352個	32%	2,365個	6,734個	35%
山口	1,451個	4,806個	30%	1,886個	7,326個	26%
香川	1,628個	3,945個	41%	2,767個	9,143個	30%
徳島	1,854個	2,227個	83%	3,152個	5,411個	58%
愛媛	1,207個	3,069個	39%	1,810個	5,911個	31%
高知	1,259個	4,011個	31%	1,888個	4,903個	39%
福岡	2,385個	2,409個	99%	3,100個	4,568個	68%
佐賀	2,641個	2,690個	98%	3,433個	4,833個	71%
長崎	2,411個	2,891個	83%	3,134個	4,443個	71%
大分	1,845個	3,866個	48%	2,768個	5,510個	50%
熊本	2,379個	2,643個	90%	3,093個	4,535個	68%
宮崎	2,346個	3,836個	61%	3,050個	5,243個	58%
鹿児島	2,708個	6,183個	44%	3,520個	7,488個	47%

飛散数：花粉観測機「ポールンロボ」が観測する花粉1個当たりのカウントで、都道府県内の平均を示す
北海道はシラカバ花粉の飛散数をカウント

都道府県	花粉シーズン開始日		本格花粉シーズン開始日		本格花粉シーズン終了日		花粉シーズン終了日	
	今シーズン	昨シーズン	今シーズン	昨シーズン	今シーズン (予想)	昨シーズン	今シーズン (予想)	昨シーズン
北海道	4月27日頃 (予想)	4月30日	5月7日頃 (予想)	5月12日	6月5日頃	6月25日	6月12日頃	6月29日
青森	3月7日	2月24日	3月16日	3月28日	5月4日頃	5月5日	5月15日頃	5月15日
秋田	3月9日	3月14日	3月16日	3月30日	5月4日頃	5月6日	5月15日頃	5月19日
岩手	3月7日	2月24日	3月16日	3月28日	5月4日頃	5月6日	5月15日頃	5月19日
宮城	3月1日	2月22日	3月8日	2月27日	5月3日頃	5月5日	5月13日頃	5月15日
山形	3月1日	2月24日	3月8日	3月14日	5月3日頃	5月4日	5月13日頃	5月18日
福島	3月1日	2月22日	3月8日	2月26日	5月3日頃	5月4日	5月13日頃	5月19日
茨城	2月11日	1月28日	2月27日	2月7日	5月2日頃	5月4日	5月12日頃	5月19日
栃木	2月15日	2月1日	2月27日	2月22日	5月2日頃	5月4日	5月12日頃	5月19日
群馬	2月11日	1月28日	2月24日	2月7日	5月2日頃	5月5日	5月12日頃	5月19日
埼玉	2月9日	1月28日	2月27日	2月7日	5月2日頃	5月4日	5月12日頃	5月19日
東京	2月9日	1月27日	2月27日	2月22日	5月2日頃	5月4日	5月12日頃	5月19日
千葉	2月13日	2月3日	2月27日	2月25日	5月2日頃	5月4日	5月12日頃	5月19日
神奈川	2月13日	1月27日	2月27日	2月22日	5月2日頃	5月4日	5月12日頃	5月19日
山梨	2月24日	2月8日	2月24日	2月25日	5月2日頃	5月4日	5月12日頃	5月19日
長野	2月24日	2月21日	3月7日	2月25日	5月3日頃	5月4日	5月13日頃	5月18日
新潟	3月1日	2月22日	3月16日	2月24日	5月3日頃	5月2日	5月13日頃	5月18日
富山	3月1日	2月22日	3月11日	2月24日	5月3日頃	5月4日	5月13日頃	5月18日
石川	3月1日	2月22日	3月7日	2月24日	5月3日頃	5月2日	5月13日頃	5月18日
福井	2月24日	2月21日	3月7日	2月22日	5月3日頃	5月3日	5月13日頃	5月18日
静岡	2月24日	1月27日	2月27日	2月21日	5月2日頃	5月5日	5月12日頃	5月18日
愛知	2月24日	2月3日	2月27日	2月22日	5月2日頃	5月4日	5月12日頃	5月19日
岐阜	2月24日	2月21日	3月3日	2月22日	5月2日頃	5月4日	5月12日頃	5月19日
三重	2月26日	2月5日	3月3日	2月25日	5月2日頃	5月4日	5月12日頃	5月19日
滋賀	2月27日	2月22日	3月7日	2月27日	4月30日頃	5月4日	5月10日頃	5月18日
京都	2月27日	2月22日	3月3日	2月25日	4月30日頃	5月4日	5月10日頃	5月19日
兵庫	2月24日	2月22日	3月7日	2月27日	4月30日頃	5月4日	5月10日頃	5月18日
大阪	2月24日	2月21日	3月7日	2月25日	4月30日頃	5月4日	5月10日頃	5月19日
奈良	2月21日	2月21日	3月3日	2月26日	4月30日頃	4月30日	5月10日頃	5月19日
和歌山	2月24日	2月22日	2月26日	2月26日	4月30日頃	4月29日	5月10日頃	5月9日
岡山	2月26日	2月22日	3月6日	2月25日	5月1日頃	5月4日	5月10日頃	5月19日
広島	2月26日	2月22日	3月6日	2月25日	5月1日頃	5月2日	5月10日頃	5月18日
鳥取	2月28日	2月21日	3月6日	2月24日	5月3日頃	5月2日	5月11日頃	5月18日
島根	2月28日	2月21日	3月7日	2月24日	5月3日頃	5月4日	5月11日頃	5月16日
山口	2月24日	2月21日	3月3日	2月25日	4月25日頃	5月2日	5月3日頃	5月9日
香川	2月21日	2月6日	3月3日	2月22日	4月30日頃	5月4日	5月8日頃	5月18日
徳島	2月21日	2月22日	2月24日	2月26日	4月30日頃	5月4日	5月8日頃	5月8日
愛媛	2月24日	2月21日	3月3日	2月25日	4月30日頃	4月29日	5月8日頃	5月9日
高知	2月24日	2月22日	3月3日	2月25日	4月25日頃	4月30日	5月3日頃	5月8日
福岡	2月24日	2月21日	3月3日	2月24日	4月20日頃	4月29日	4月28日頃	5月8日
佐賀	2月24日	2月21日	2月26日	2月24日	4月20日頃	4月29日	4月28日頃	5月16日
長崎	2月24日	2月21日	2月24日	2月24日	4月20日頃	4月23日	4月28日頃	5月8日
大分	2月24日	2月21日	3月3日	2月24日	4月20日頃	4月29日	4月28日頃	5月8日
熊本	2月24日	2月21日	2月26日	2月25日	4月20日頃	4月23日	4月28日頃	5月16日
宮崎	2月17日	2月21日	2月27日	2月25日	4月20日頃	5月2日	4月28日頃	5月18日
鹿児島	2月9日	2月21日	2月24日	2月25日	4月20日頃	5月2日	4月28日頃	5月16日

花粉シーズン開始日/終了日：敏感な人に症状が出始める花粉飛散数 10 個/日を超える花粉飛散を迎えた日/飛散がなくなった日
 本格花粉シーズン開始日/終了日：花粉症の症状が出始める花粉飛散数 30 個/日を超える花粉飛散を迎えた日/飛散がなくなった日
 北海道は、花粉シーズン/本格花粉シーズンに入っていないため、それぞれ予想日を算出

◆花粉症の症状が“非常にツライ”または“ツライ”と感じる人の都道府県別割合

都道府県	今シーズン	昨シーズン
青森	4.6%	17.7%
秋田	11.8%	0.0%
岩手	13.4%	18.4%
宮城	14.7%	18.0%
山形	10.4%	32.7%
福島	21.7%	29.6%
茨城	23.8%	23.8%
栃木	23.6%	30.9%
群馬	17.7%	28.0%
埼玉	23.9%	27.4%
東京	24.0%	33.1%
千葉	19.5%	32.6%
神奈川	23.9%	34.9%
山梨	21.5%	32.7%
長野	9.6%	17.3%
新潟	16.4%	14.4%
富山	24.7%	19.9%
石川	24.2%	18.7%
福井	13.8%	16.3%
静岡	26.3%	31.0%
愛知	24.7%	29.9%
岐阜	31.4%	28.5%
三重	26.4%	33.7%

滋賀	42.0%	33.3%
京都	29.2%	23.3%
兵庫	31.4%	23.4%
大阪	30.9%	30.5%
奈良	32.3%	33.2%
和歌山	27.1%	32.6%
岡山	17.3%	23.9%
広島	22.1%	27.1%
鳥取	13.6%	21.9%
島根	21.9%	13.6%
山口	30.4%	40.3%
香川	35.6%	22.3%
徳島	35.0%	32.3%
愛媛	22.1%	23.3%
高知	44.9%	36.2%
福岡	27.3%	24.0%
佐賀	35.0%	38.5%
長崎	21.2%	33.0%
大分	19.0%	27.3%
熊本	29.1%	30.1%
宮崎	27.4%	29.2%
鹿児島	30.2%	30.9%
全国平均	23.9%	26.7%

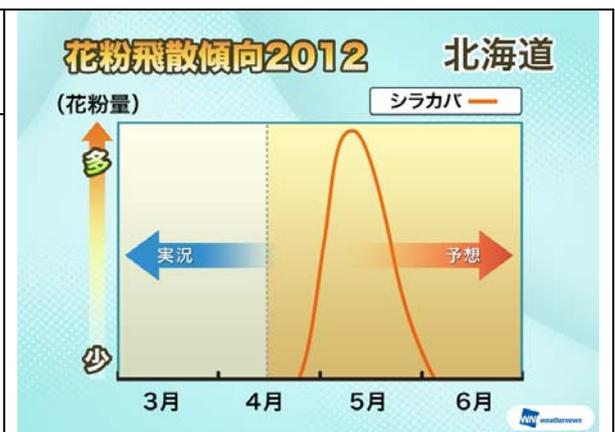
※本調査は、各県の本格花粉シーズン開始日から3月31日までに、花粉症の方に花粉症の症状を“非常に辛い” “辛い” “やや辛い” “大丈夫”から選択してもらい、“非常に辛い” “辛い”との回答した方の割合をまとめた結果

※沖縄県は目立った花粉がないため、北海道は3月31日までに本格花粉シーズンが開始していないため除く

◆各エリアの見解（3月31日時点）

北海道（シラカバ花粉）

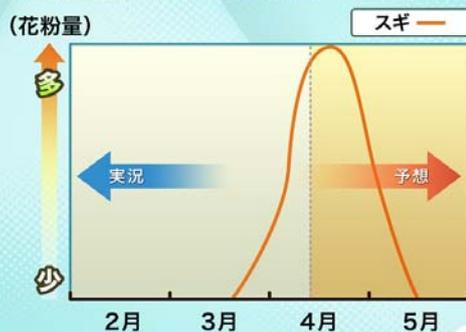
4月は春らしく、三寒四温を繰り返しながら、段々と暖かい日が増えていきます。ただ、今シーズンは寒い日が多く、シラカバ花粉の飛散開始は4月下旬になりそうです。5月になると一段と暖かく、春本番の陽気となる日が増えて、花粉の飛散量が多くなっていきます。シラカバ花粉のピークは5月上旬～中旬で、ゴールデンウィーク頃に飛散量が多くなる見通しです。なお、飛散量は昨シーズンの30%程度の予想です。



東北北部

この冬は寒い日が続き、今シーズンは昨シーズンより2~3週間程遅い飛散開始となりました。3月は一時的に寒さが緩む日があったくらいで、寒さが続き、飛散量は抑えられました。4月になると次第に暖かい日が増え、スギ花粉の飛散量が増えてきています。また、風の強い日が多いと、飛散量が増加しそうです。今後、一段と暖かい日が増えてくるため、スギ花粉の飛散はピークを迎える見通しです。飛散量は昨シーズンの40~60%となりそうです。

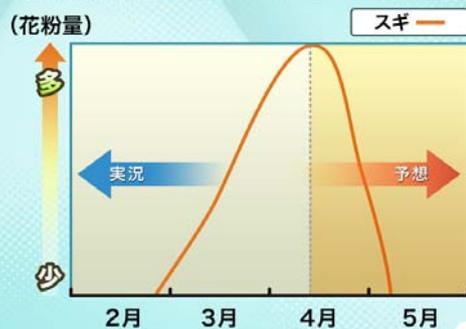
花粉飛散傾向2012 東北北部



東北南部

この冬は寒い日が多く、今シーズンは昨シーズンより1週間程遅く飛散開始となりました。3月中は一時的に寒さが緩んだり、風の強く吹いた日があったため、飛散量が多くなった日もありました。その後4月になって一段と暖かい日が増えてきて、現在、スギ花粉の飛散ピークを迎えています。今後は4月下旬にかけて、スギ花粉の飛散が多くなる日があるため、十分な対策が必要です。なお、飛散量が多い県で昨シーズンの50~60%、少ない県で20~30%前後となる見通しです。

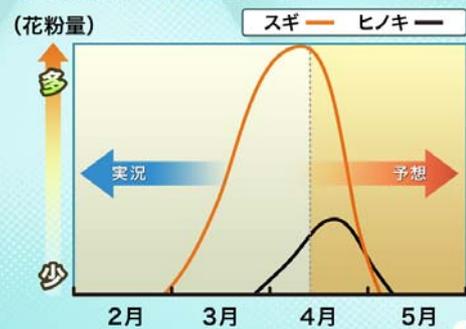
花粉飛散傾向2012 東北南部



北陸・甲信北部

この冬は寒い日が多く、今シーズンは昨シーズンより1週間程遅い飛散開始となりました。また、飛散開始後も寒さが続き、本格的に飛散し始めたのは、昨シーズンより2~3週間ほど遅くなりました。3月中旬以降は寒さが緩む日が増えてきて、花粉の飛散量も次第に増加しました。特に南風が強まり、気温が上がった日には大量飛散となりました。現在は、スギ花粉の飛散のピークを迎えており、4月下旬までは大量に飛散する日がありそうです。また、もともとヒノキ花粉が少ない北陸地方ですが、今後はヒノキ花粉にも注意が必要になってきます。なお、今シーズンの飛散量は昨シーズンの30~50%程度となる見通しです。

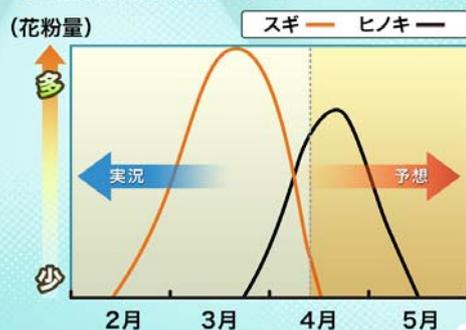
花粉飛散傾向2012 北陸



関東

この冬は寒い日が多く、今シーズンは昨シーズンより1~2週間程遅い飛散開始となりました。花粉シーズンに入ってから度々寒い日があり、花粉の飛散は控えめでしたが、寒さが緩んだ日に飛散量が増加しました。さらに強風の影響で、気温が低くても花粉の飛散量が多くなる日がありました。現在は、スギ花粉は減少傾向ですが、ヒノキ花粉のピークに差し掛かっています。5月はじめにかけて飛散量が多くなる日があるため、引き続き対策が必要です。なお、今シーズンの飛散量は昨シーズンの30~40%程度となる予想です。

花粉飛散傾向2012 関東

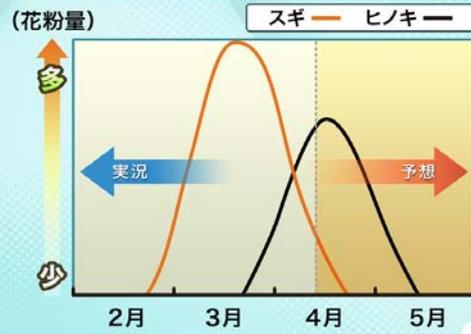


東海・甲信南部

この冬は寒い日が多く、今シーズンは昨シーズンより2~3週間ほど遅い飛散開始となりました。花粉シーズンに入ってから度々寒い日があり、花粉の飛散は控えめでしたが、寒さが緩んだ日に飛散量が増加しました。さらに強風の影響で、気温が低くても花粉の飛散量が多くなる日がありました。現在は、スギ花粉は減少傾向ですが、ちょうどヒノキ花粉のピークを迎えている時期です。5月はじめにかけて飛散量が多くなる日があるため、引き続き対策が必要です。なお、今シーズンの飛散量は昨シーズンの30~40%となる予想です。

花粉飛散傾向2012

東海

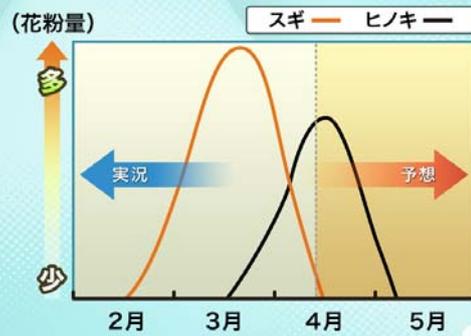


近畿

近畿地方は、昨シーズンより数日遅い飛散開始となりました。3月になっても度々寒い日がありましたが、寒さが緩んだ日に飛散量が増加し、昨シーズンより1週間前後遅れて本格的な飛散開始となりました。その後は暖かい日や、気温が低くても風の強い日に花粉の飛散量が多くなり、スギ花粉は3月中旬頃にピークを迎えた所が多くなりました。現在は、スギ花粉は減少傾向ですが、ヒノキ花粉のピークを迎えています。今後一段と暖かい日が増えていくため、4月下旬までは注意が必要な状況です。なお、今シーズンの飛散量は昨シーズンの30~50%程度となる見通しです。

花粉飛散傾向2012

近畿

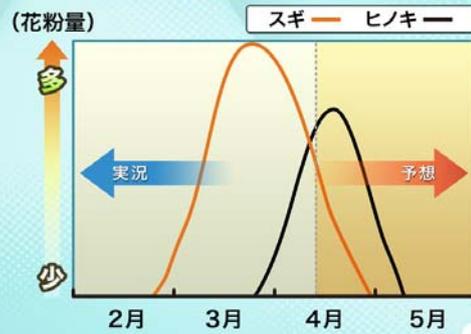


山陰

この冬は寒い日が多く、今シーズンは昨シーズンより1週間程遅い飛散開始となりました。3月になっても度々寒い日がありましたが、寒さが緩んだタイミングで徐々に飛散量が増加し、昨シーズンより2週間ほど遅れて本格的な飛散となりました。3月中旬~下旬にスギ花粉の飛散のピークとなり、現在は、スギ花粉は減少傾向ですが、ヒノキ花粉の飛散量が多くなってきている時期です。4月末にかけてヒノキ花粉が多く飛ぶ日があるため、引き続き注意が必要な状態が続きます。なお、今シーズンの飛散量は昨シーズンの40%前後となる見通しです。

花粉飛散傾向2012

山陰

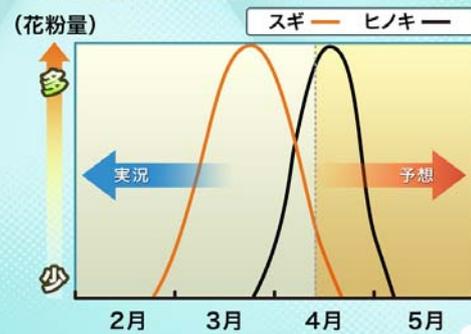


山陽

山陽地方は、昨シーズンより数日遅い飛散開始となりました。3月になっても度々寒い日がありましたが、寒さが緩んだ日に飛散量が増加し、昨シーズンより1~2週間前後遅れて本格的な飛散開始となりました。その後は暖かい日や、気温が低くても風の強い日に花粉の飛散量が多くなり、山口県では3月上旬、広島県・岡山県では3月中旬がスギ花粉のピークとなりました。現在は、スギ花粉は減少していますが、ヒノキ花粉のピークを迎え、4月下旬まではヒノキ花粉が多く飛ぶ日があります。なお、今シーズンの飛散量は昨シーズンの30~50%程度となる見通しです。

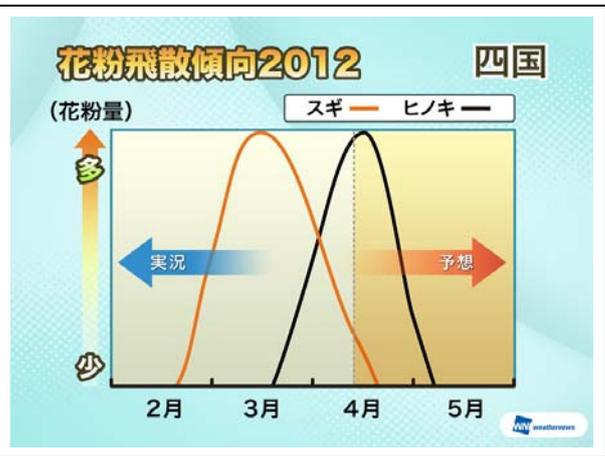
花粉飛散傾向2012

山陽



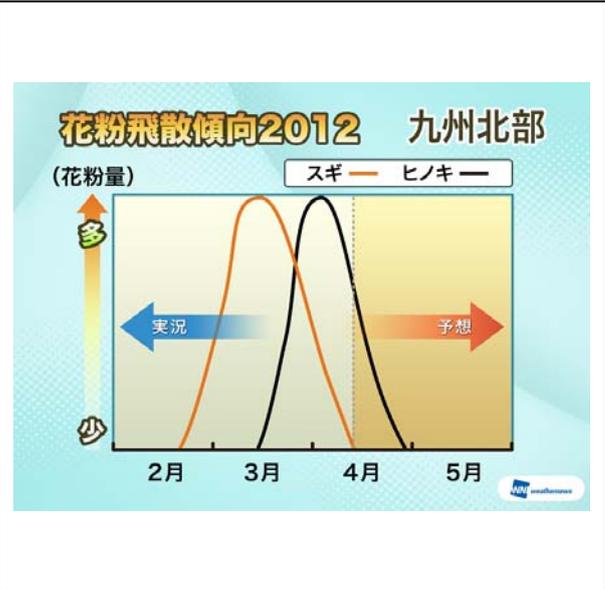
四国

四国地方は寒さの影響で、昨シーズンより数日～2週間程度遅い飛散開始となりました。また、本格飛散も昨シーズンより1週間程度遅い所が多くなりました。3月上旬に寒さが緩んだタイミングで花粉の飛散量が急に増え、その後は強風の影響もあって、気温が低くても飛散量が多くなる日がありました。スギ花粉のピークは3月中旬で、現在はヒノキ花粉がピークを迎えているため、4月下旬にかけて引き続き対策が必要です。なお、今シーズンの飛散量は昨シーズンの30～60%前後となる見通しです。



九州北部

九州北部では昨シーズンよりも数日～1週間程度遅い、飛散開始・本格飛散開始となりましたが、他の地域よりは昨シーズンからの遅れが小さい傾向となりました。これは、花粉が飛散し始める時期の寒気の影響が、他のエリアよりも小さかったためと考えられます。スギ花粉の飛散ピークは3月上旬～中旬で、本格的に花粉が飛び始めてから、比較的早くピークを迎えました。また、ヒノキ花粉のピークは3月末～4月はじめ頃となり、昨シーズンよりやや早いペースで飛散しています。これは、3月の気温が昨年よりやや高く、風の強い日が多かったためです。なお、現在はすでに花粉シーズンの終盤となっていますが、4月下旬までは対策をしておく目安です。また、今シーズンの飛散量は昨シーズンの50～70%程度となる見通しです。



九州南部

九州南部では、飛散開始・本格飛散開始は昨シーズンと同じかやや早い傾向にあり、他の地域よりも昨シーズンとの差が小さい傾向がありました。これは、花粉が飛散し始める時期の寒気の影響が、他のエリアよりも小さかったためと考えられます。スギ花粉の飛散ピークは3月上旬で、本格的に花粉が飛び始めてから、比較的早くピークを迎えました。また、ヒノキ花粉のピークは3月末～4月はじめ頃となり、昨シーズンよりやや早いペースで飛散しています。これは3月の気温が昨年よりやや高く、風の強い日が多かったためです。なお、現在はすでに花粉シーズンの終盤となっていますが、4月下旬までは対策をしておく目安です。また、今シーズンの飛散量は昨シーズンの40～70%程度となる見通しです。

